

補正予算のポイント

令和2年3月
高松市財政課



I. 令和元年度3月補正予算の特色（一般会計）

（1）国の補正予算に伴う補正等（約18.5億円）

①防災・減災、国土強靱化の強力な推進（約4.4億円）

- ・ため池ハザードマップ整備事業費
- ・橋りょう長寿命化事業費
- ・新駅等整備事業費
- ・小中学校校舎等整備費

②地方創生の推進強化（約1.4億円）

- ・障がい者スポーツ推進事業費

③Society5.0時代を担う人材投資、子育てしやすい生活環境の整備（約10.8億円）

- ・教育ICT整備・活用推進費

④その他の国の補正予算に伴う補正等（約1.9億円）

- ・南部3町商店街優良建築物等整備事業費
- ・小中学校施設老朽化対策事業費

（2）持続可能な財政運営の確立に向けた対応（約3.8億円）

（3）決算見込みなどに対応した増・減額補正（約▲2.3億円）

（4）繰越明許費の措置（全93事業：約107.0億円）

Ⅱ. 3月補正の規模

※以下、四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率が合わない場合がある。

一般会計補正額は、国の補正予算に伴う事業費の増や、決算見込みなどに対応した事業費の増減により、合わせて約20億円の増額補正

区分		補正前	補正額	補正後	(百万円・%)	(百万円)
					当初予算比	債務負担行為(追加)
一般会計(A)		160,712	2,002	162,714	105.7	5
特別会計(B)		108,879	1,100	109,979	102.5	
企業 会計 (C)	病院事業	10,031	24	10,054	102.8	
	下水道事業	21,284	▲209	21,074	98.9	
全会計(A+B+C)		300,906	2,917	303,822	103.9	5

※特別会計の補正額は国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、介護保険事業特別会計、食肉センター事業特別会計、競輪事業特別会計、卸売市場事業特別会計、駐車場事業特別会計

Ⅲ. プライマリーバランスの状況（一般会計）

・公債費と市債借入額との差は、3月補正後で約22億円の赤字。12月補正後からは約13億円の減少。
 ※プライマリーバランス＝公債費－市債借入額

(百万円・%)

区分		3月補正後A	12月補正後B	増減額A-B	増減率(A-B)/B
公債費	①	16,543	16,535	8	0.1
市債借入額	②	18,755	17,423	1,332	7.6
① - ②		▲2,212	▲888	▲1,324	149.1

(参考) プライマリーバランス(横浜方式) = 公債費のうち元金償還額－市債借入額

プライマリーバランス (横浜方式)	▲3,073	▲1,819	▲1,254	—
----------------------	--------	--------	--------	---

IV. 3月補正の主な内容

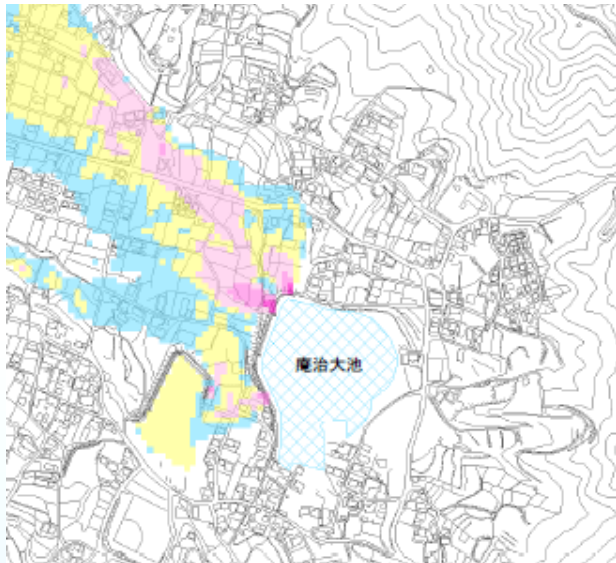
(1) 国の補正予算に伴う補正等

ため池ハザードマップ整備事業費 【土地改良課】

補正額	財源	
63,000千円	県	63,000千円

緊急時の迅速な避難行動につなげるため、防災重点ため池浸水想定区域図を作成します。

防災重点ため池浸水想定区域図作成 対象：高松市北西部



<浸水想定区域図イメージ>

橋りょう長寿命化事業費 【道路整備課】

補正額	財源	
26,000千円	国	14,300千円
	市債	11,700千円

橋りょうの良好な状態を保ち、長寿命化させるため、計画的な点検及び修繕を実施します。

橋りょう修繕設計業務



<修繕前>



<修繕後>

新駅等整備事業費

【交通政策課】

補正額	財源	
148,528千円	国	81,690千円
	市債	66,800千円
	一財	38千円

ことでん三条～太田駅間において、バス路線の再編に不可欠な駅前広場の整備を行います。



＜ことでん新駅（三条～太田駅間）のイメージパース＞

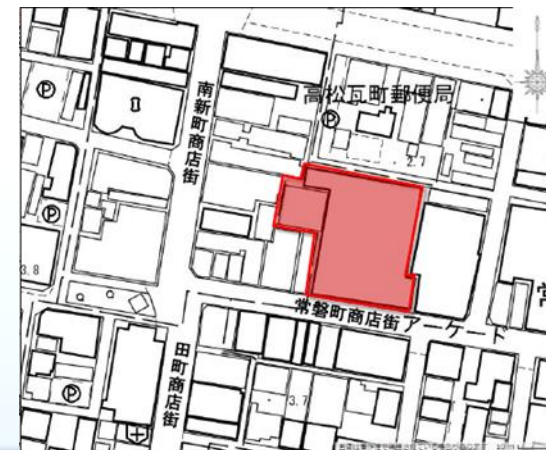
南部3町商店街優良建築物等整備事業費

【都市計画課】

補正額	財源	
163,800千円	国	81,900千円
	県	40,950千円
	一財	40,950千円

中心市街地の活性化や居住環境の充実を図るため、常磐町地区の街なか居住の利便性を向上させる施設の整備（既存建築物除却工事）に対して補助します。

共同住宅、診療所、一時預かり等の子育て支援施設など



教育ICT整備・活用推進費【総合教育センター】

補正額	財源	
1,077,210千円	国	538,605千円
	市債	538,600千円
	一財	5千円

国のGIGAスクール構想の実現に向けて、ICT教育環境整備を推進するため、市立小・中学校に高速大容量の校内通信ネットワークを整備します。

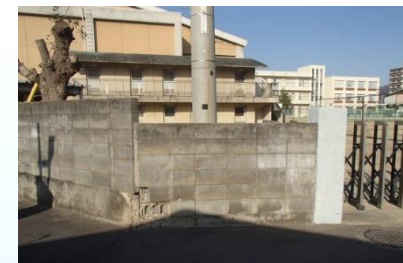


校舎等整備費（小学校・中学校） 【教育局総務課 学校施設整備室】

補正額	財源	
197,920千円	国	59,376千円
	市債	137,100千円
	一財	1,444千円

児童・生徒等の安全を確保するため、小・中学校のブロック塀をフェンス等に改修します。

	小学校	中学校
ブロック塀改修	11校	6校



<改修前>



<改修後>

小学校施設老朽化対策事業費
 中学校施設老朽化対策事業費

【教育局総務課 学校施設整備室】

補正額	財源	
30,170千円	国	6,366千円
	市債	22,200千円
	一財	1,604千円

老朽化した小・中学校の校舎の外壁改修・屋上防水工
 事を行います。

	小学校	中学校
外壁改修	1校	1校
屋上防水	1校	



＜改修前＞



＜改修後＞

障がい者スポーツ推進事業費 【スポーツ振興課】

補正額	財源	
144,672千円	国	72,336千円
	市債	72,300千円
	一財	36千円

屋島レクザムフィールドでの大規模大会の開催や合宿の
 誘致を契機として、スポーツを資源としたまちづくりに取
 り組むため、補助競技場及び北側走行路を全天候型舗装に
 整備します。



＜屋島レクザムフィールド主競技場の全天候型舗装＞

(2) 持続可能な財政運営の確立に向けた対応

元金償還金

【財政課】

市債残高の抑制を図るため、市債を繰上償還します。

補正額

78,000千円

財源

一財

78,000千円

【基金の積み増し】

減債基金積立金

【財政課】

市債の償還に備えるため、積み増しするもの

補正額

300,000千円

財源

一財

300,000千円

【基金取崩しの減額】

(歳入) 施設整備基金繰入金

【財政課】

補正額

▲500,000千円

施設整備や老朽化市有施設の改修・修繕などに備えるため、予定していた取崩しの一部を減額するもの

【平成30年度から令和元年度末における基金現在高】

(単位：千円)

区 分	H30年度末 基金積立 現在高	R元年度 積立額 (H30年度 決算剰余金)	R元年度12月補正後		R元年度3月補正		R元年度末 基金現在高 見込額
			積立 見込額	取崩 見込額	積立 見込額	取崩 見込額	
財 政 調 整 基 金	9,238,501	1,500,000	7,552	2,800,000			7,946,053
減 債 基 金	312,034		440	12,162	300,000		600,312
施 設 整 備 基 金	2,019,036		1,629	1,000,000		▲ 500,000	1,520,665

(3) 決算見込みなどに対応した増・減額補正 (約▲2.3億円)

【歳出関係】

① 予定していた事業費の増・減

・ 増額の主なもの

障害福祉サービス給付費 57,000千円 障害者医療費助成費 56,000千円 生活保護扶助費 372,000千円 など

・ 減額の主なもの

低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券事業費 ▲245,000千円

多彩な園芸産地育成推進事業費 ▲200,000千円 など

② 特別会計、企業会計の補正に伴う繰出金等の増・減

国民健康保険事業特別会計繰出金 725,321千円 介護保険事業特別会計繰出金 ▲19,273千円

下水道事業会計負担金・補助金 125,000千円 など

③ その他

過年度収入精算返還金 210,789千円 など

【歳入関係】

固定資産税の増や市たばこ税の増等に伴う市税の増 269,000千円

地方消費税交付金が当初の見込みを下回ることによる減 ▲269,000千円

普通交付税、臨時財政対策債の決定に伴う増減 地方交付税 688,399千円 臨時財政対策債 ▲21,252千円 など

(4) 繰越明許費の措置 (全93事業：約107.0億円)

【国の補正予算に伴うもの】

教育ICT整備・活用推進費など 8事業 計1,821,130千円

国の補正予算事業の執行に当たり、実施期間を確保するため、翌年度に繰り越して執行するものなど

【その他繰越事業】

地域防災対策費など 85事業 計8,877,227千円

設計内容の検討に日時を要したことにより、年度内に事業の完了が不可能となったため、翌年度に繰り越して執行するものなど